

平成29年第2回定例会 一般質問通告一覧表

氏名 (受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 蜂須賀千雅 5月12日 8:30	1	学校と家庭が一体となった教育活動について	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校公開の機会を利用し、保護者も参加可能な集団下校及び避難訓練の実施について ② 学校公開の機会を利用し、保健教育等の実施について ③ 上記①②の実施後の家庭での振り返り活動について
	2	地域活性化イベントについて	<ul style="list-style-type: none"> ① 第6回うまかんべえ～祭の総括と次年度以降の課題と取り組みについて ② 産業まつりと、福祉祭の合同開催への検討状況について ③ 武蔵村山市の観光納涼花火大会を参考にし、東大和市でも実施をすることはできないか。
2. 根岸 聡彦 5月12日 8:31	1	農福連携について	<ul style="list-style-type: none"> ① 農福連携に関する市の認識について <ul style="list-style-type: none"> ア 農福連携の定義は イ 農福連携の効果は ② 農福連携のあり方について <ul style="list-style-type: none"> ア 市として描いている農福連携の姿は イ 取り組みの現状と今後の課題・展望は
	2	東大和元気ゆうゆうポイントについて	<ul style="list-style-type: none"> ① 東大和元気ゆうゆうポイント事業実施の背景について <ul style="list-style-type: none"> ア 介護予防事業に関する取り組み状況は イ 東大和元気ゆうゆうポイント事業の目的は ② 東大和元気ゆうゆうポイント事業の実施について <ul style="list-style-type: none"> ア 事業に対する市のビジョンは イ 事業の実施に向けた準備状況は ウ 事業の実施に対する現時点の課題と課題解消に向けた施策は
	3	「うまべえ」の活用について	<ul style="list-style-type: none"> ① 「うまべえ」活用の現状について <ul style="list-style-type: none"> ア 東大和市における「うまべえ」の位置付けは イ 「うまべえ」の活用において創り出された効果は ② 今後の活用方法について <ul style="list-style-type: none"> ア 現時点での活用方法から発展できることは イ 更なる活用に向けた展望は
4. 実川 圭子 5月12日 13:11	1	下水道について	<ul style="list-style-type: none"> ① 下水道に流される汚水の環境への影響について <ul style="list-style-type: none"> ア 油類・化学物質等を下水道へ流すことでの環境への影響は イ 公共下水道への未接続世帯について現状と今後の対応は ② 不明水を減らすための対策について ③ 下水道使用料の現状と今後について ④ 下水道事業の理解促進のための広報や見学会などについて
	2	緑の基本計画について	<ul style="list-style-type: none"> ① 狭山丘陵と河川を結ぶ緑のネットワークについて

(実川 圭子)			② 緑と花があふれるまちをつくるための取り組みについて ③ みどりの推進委員の役割りについて ④ 緑の基本計画改定の進め方について
5. 中野志乃夫 5月12日 16:01	1	市財政に過重な負担を強いる可能性が高い3市焼却場の建て替え問題の打開策として、桜が丘の国有地にごみ焼却場の建設は可能か。	① (仮称) 3市共同資源物処理施設は当初予算と実際の建設予算で甚だしい差を生じさせているが、今後の東大和市の負担はどのように推移していきそうか。 また、その例からすると焼却場の建て替えに伴い、東大和市の負担はどのくらいになると見込んでいるか。 ② 桜が丘三丁目の国有地の面積はどのくらいあるのか。ごみ焼却場の建設を想定した場合、取得費用及び建設費はどのくらいになるのか。 ③ 焼却場を単なる迷惑施設と捉えず、温浴施設などを併設している例はどのくらいあるのか。 また、近隣住民に電気を供給している例はどのくらいあるのか。
6. 大后 治雄 5月15日 8:59	1	危機管理について	① いわゆる北朝鮮ミサイル危機下における国民保護関連法令に関する対応について ア 当市の現状は イ 国及び都などからの要請や説明は ウ 他自治体の対応と状況は エ 課題と今後の対策は
7. 上林真佐恵 5月16日 11:56	1	児童が安心して過ごせる放課後の居場所について	① 学童保育について ア 待機児童対策について イ 放課後子ども総合プランに基づく行動計画について ウ 今後の課題について ② 放課後等デイサービスについて ア 現状と今後の市の取り組みについて イ 今後の課題について
	2	東大和市子ども・子育て支援事業計画について	① 現状について ② 今後の課題と計画の見直しについて
	3	福祉作業所の送迎について	① 現状について ② 今後の課題について
8. 関田 貢 5月17日 8:30	1	交通安全計画について	① 平成28年及び平成29年市内で発生した交通事故の状況について ア 発生件数は何件か。 イ 死者数と重傷者数は何人か。 ウ 軽傷者数は何人か。 ② 市内で発生した事故と負傷者数について ア どのように分析しているのか。 イ 対策についての主な項目は ③ 市内での自転車事故の状況について ア 自転車運転免許制度の実施状況について ④ 市内での子どもの交通事故と高齢者の交通事故について ア 平成28年は何件くらいあったのか。 イ 特に重大な事故について

(関田 貢)	2	信号機の設置について	① 市道第13号線と市道第1900号線のT字交差点について ア 信号機の設置について イ 今までの経過について ② 都市計画道路3・5・20号線に、市道第11号線と市道第745号線が交わる箇所に横断歩道と信号機を設置できないか。
	3	市道路線について	① 桜が丘地区内の市道第814号線に市道第704号線が開通することについて、工場地域の開発計画終了時に道路幅員も決定されているが、いまだに開通できない問題は何か。
	4	学校関係について	① 平成29年2月2日(木)に発生した小学生登校中の事故について ア 事故原因について イ 安全対策指導はどのようにされたのか。 ② 平成29年2月9日(木)に再逮捕された小学校臨時的任用教員について ア 臨時的任用教員の採用に問題はなかったのか。 イ 二度とこのような事件が起きない対策について
	5	休日急患診療所について	① 昭和50年3月31日に開始された診療所の目的と内容について ② 市内の診療所で土曜、日曜と開業している診療所はどのくらいあるのか。 ③ 先進市を見て、当番制または輪番制での実現に努力されている市もありますが、当市ではなぜ実現できないのか。
	9. 関野 杜成 5月17日 13:00	1	未就学児に対する教育について
	2	納税について	① 納税状況と滞納状況について ② 滞納者への対応について ③ 不納欠損に対する考えと対応について ④ 現在の納税方法の種類について
	3	生活保護について	① 生活保護対象者について ア 現在の類型別世帯数と類型の内容について イ 世帯類型の中で、就職などの収入増により自立できる類型は ② 生活保護者の生活状況確認から自立までの流れについて ③ 生活保護者の発見と自立への支援と数値目標について ④ 生活保護者へのフードカード(クーポン)などの新しい制度や支援の導入の考えについて
10. 木戸岡秀彦 5月17日 15:46	1	トイレの整備について	① 東京都の補助制度を活用し、小中学校の洋式トイレ設置の加速はできないか。 ② 小中学校のトイレの整備状況について

<p>(木戸岡秀彦)</p>	<p>2</p>	<p>障害児支援について</p>	<p>③ 東大和市駅前トイレの整備について ④ 市役所のトイレ整備について ⑤ 市の公共施設におけるオストメイトに対応したトイレ設置の考えは</p> <p>① 放課後等デイサービスについて ア 待機児童解消と支援拡充について イ 移動支援について ② やまとあけぼの学園の移転計画について</p>
	<p>3</p>	<p>防犯カメラの設置による安全対策について</p>	<p>① 学校通学路以外の場所に防犯カメラを設置する場合、どのような基準があるのか。 ② 湖畔集会所に防犯カメラが付属した自動販売機が設置されていると聞いているが、どのような経緯で設置されたのか。 ③ ②と同様の手法で通学路以外に防犯カメラの設置ができないか。 ④ その他に通学路以外に防犯カメラを設置することを検討できないか。</p>
	<p>4</p>	<p>交通事故対策について</p>	<p>① 事故が絶えない桜が丘4丁目市道第707号線と旧芋窪街道の交差点及び付近の安全対策について</p>
	<p>5</p>	<p>ちょこバス及び交通空白地域のコミュニティタクシーに関する取り組みについて</p>	<p>① ちょこバスのルート改正後の利用状況及び今後の課題について ② 交通空白地域でのコミュニティタクシーに関する取り組み状況について</p>
	<p>6</p>	<p>AEDの設置について</p>	<p>① 休日、夜間に使用できるAEDの設置場所について ア コンビニ設置の推進について イ 小中学校の屋外設置について ウ 今後の設置計画について</p>
<p>11.和地 仁美 5月17日 16:38</p>	<p>1</p>	<p>市民協働について</p>	<p>① 市は2015年2月に全庁的にさらなる市民協働の推進に資するための第一歩として、職員向けに「東大和市職員の市民協働の推進に関する指針」を策定した。 ア その後、どのような取り組みを行ったか。また、その効果はどのようなことがあったか。 イ アの取り組みを終え、今後、どのような取り組みを計画しているのか。 ウ 東大和市の市民協働の現状に対する認識と課題は何か。</p>
	<p>2</p>	<p>公益法人について</p>	<p>① 市内にある公益法人について ア どのような公益法人があるのか。 イ その法人の公益性と行政との関わりについて ② 公益法人の活用について ア 他自治体の状況は イ 行政への民間活力の導入という点で営利法人(≒民間会社)を指定管理者や業務委託にする場合と公益法人にする場合の違いは</p>

(和地 仁美)			<p>ウ 今まで、公益法人の活用を検討したことはあるか。</p> <p>エ 公益法人の活用のメリットとデメリットは</p>
<p>12.尾崎 利一 5月18日 13:00</p>	<p>1</p> <p>2</p> <p>3</p>	<p>子どもの貧困について</p> <p>市職員と教職員の長時間労働について</p> <p>参議院宿舍跡地や都営東京街道団地・向原団地の創出地など国・都・市有地の活用と福祉施策やスポーツ施策の拡充について</p>	<p>① 子どもの貧困の実態について、また市の対応について伺います。</p> <p>② 就学援助の拡充について伺います。</p> <p>③ 子どもの医療費無料化について伺います。</p> <p>① 3月議会予算特別委員会におけるわが党の資料要求によって、市職員の過労死ラインを超える長時間残業の実態が明らかとなり、市長から是正措置をとる趣旨の答弁がありました。取り組みの現状と課題について伺います。</p> <p>② 教職員の長時間労働の実態と対応について伺います。</p> <p>東大和市内には未利用の国有地が約3万㎡、未利用の公有地が約11.7万㎡あり、市の未利用地としてはみのり福祉園跡地と4月廃場の2つの学校給食センター用地を合わせて約7千7百㎡になります。市民の福祉の向上に役立てるべきです。</p> <p>① 公有地の活用はいま大きく動き出しており、福祉施設やスポーツ施設の整備など市民の暮らしの向上に役立てる大きなチャンスとして毎議会で取り上げてきました。新生児集中治療室(NICU)など医療環境の遅れや買物難民などについても取り上げてきたところです。3月議会以降の推移について、またこれまでの市の対応、検討、国や東京都とのやり取りなどについて伺います。</p> <p>② ①との関わりで、福祉施策、スポーツ施策の現状と市の対応、検討について伺います。</p> <p>③ 策定された生涯スポーツ推進計画について伺います。</p>
<p>13.佐竹 康彦 5月18日 16:23</p>	<p>1</p>	<p>良好な生活環境の確保について</p>	<p>① 良好な生活環境の確保について、野生動物への給餌や廃棄物等放置など市民からの様々な相談について</p> <p>ア 良好な生活環境を確保していく上で、それを阻害するような市民からの相談はどのような内容があるか。</p> <p>イ 相談に対する市の対応はどのようなものか。</p> <p>ウ 当事者同士で解決に至らない場合、行政としてどのような関わりがもてるのか。</p> <p>② 良好な生活環境の確保に関する他自治体の取り組みについて</p> <p>ア 他自治体の取り組みはどのようなものか。</p> <p>イ 条例を制定している自治体の取り組みについて、市の認識を伺う。</p> <p>③ 条例の制定について</p> <p>ア 本市として、良好な生活環境の確保を目指し、市民からの各種相談に積極的に対応できるような条例を制定していくべきと考えるが、市の見解を伺う。</p>

<p>(佐竹 康彦)</p>	<p>2</p>	<p>図書館事業について</p>	<p>① 図書館事業に関しての取り組み状況と今後について ア 図書館雑誌スポンサー制度について イ 読書通帳の導入について ウ 棚卸作業の迅速化について エ 自動貸し出し機の設置について オ 国立国会図書館デジタルコレクションの資料送信サービスについて カ 書籍の消毒機器の設置について キ ブックスタート事業の新たな展開として、セカンドブックやサードブックについて ク 電子書籍の導入について ② 選書作業について ア 東大和市立図書館において、選書作業はどのように行われているのか。誰が権限と責任を持ち、誰が実際の選書作業を行っているのか。 イ 東大和市の選書基準はどのようなものか。公開の状況はどうか。 ウ 選書された内容が妥当であるかどうか、誰がチェックしているのか。 ③ 特色ある蔵書構築について ア 東大和市の図書館として、特色ある蔵書構築を目指し、特定の分野に関する「コレクション」や「文庫」を形成してはどうか。</p>
<p>14. 東口 正美 5月18日 16:34</p>	<p>3</p>	<p>将来の健全な市政運営に向けた研修等の充実について</p>	<p>① 市政運営やまちづくり、財政運営などに関する知識習得や職員等への研修について、これまでの市の取り組みはどのようなものか。 ② 「SIM2030」について ア 内容と他自治体におけるこれまでの取り組みについて、市としてどのように把握し評価しているか。 イ 今後、当市として「SIM2030」を活用した取り組みを展開すべきと考えるが、市の見解を伺う。</p>
	<p>1</p>	<p>視覚障害者への代読・代筆支援サービス、大活字利用について</p>	<p>① 視覚障害のある方への行政サービス提供における合理的配慮について伺います。 ア 現在、当市で行われていることをお聞かせください。 イ 代読・代筆サービスはどのように行われていますか。 ウ 職員や福祉関係者及び市民を対象に「代読・代筆支援基礎講習会」の開催は有益と考えますが、いかがですか。 ② 大活字の利用について伺います。 ア 現在、当市での大活字利用はどのようになっていますか。 a 図書館においては、どのような取り組みがされていますか。 b 個人での大活字本購入についての補助はどのようになっていますか。 イ 視覚障害の方に対する行政情報の提供について伺います。 a 現在の提供状況について b 大活字を利用した市報の発行について</p>

<p>(東口 正美)</p>	<p>2</p>	<p>子育て支援情報の提供について</p>	<p>① 「子育てハンドブック」について伺います。 ア 発行の経緯についてお聞かせください。 イ 編集はどのように行われていますか。 ウ 全体の費用及び一冊の単価は エ 子育て当事者の意見の反映はどのようになっていますか。 オ 東村山子育て情報誌「なないろぼけっと」を参考に、子育て当事者に編集に関わってもらうことができますか。</p> <p>② 東大和スタイル(子育てアプリ)について伺います。 ア 「子育てハンドブック」の内容の反映はどのようになっていますか。 イ 市報や公民館だよりなどに掲載されている子育て情報は反映されていますか。また、反映することができますか。 ウ 予防接種など個人へのお知らせはどのようになっていますか。 エ 電子母子手帳や電子お薬手帳などとの連携についてのお考えをお聞かせください。</p> <p>③ 郵送による個別通知について伺います。 ア 現在、行われている郵送による通知にはどのようなものがありますか。 イ 通知を送る際、子どもの年齢にあわせたサークルや催しのお知らせを同封することができますか。</p>
<p>15. 中村庄一郎 5月19日 10:00</p>	<p>1</p>	<p>学校教育について</p>	<p>① 教育長の教育経営方針について ア 学習指導要領について イ 生きる力の育成(知育、徳育、体育・健康)について ウ 教育委員会と学校とが一丸となって教育改革を進めることについて エ 誇りある地域の学校づくりについて</p>
	<p>2</p>	<p>村山貯水池について</p>	<p>① 村山貯水池堤体強化工事について ア 工事内容と近隣住民や動植物、環境等への影響について ② 東京都と東大和市との連携についての現況と今後の課題について</p>
	<p>3</p>	<p>観光事業について</p>	<p>① 観光事業の現況と今後の課題について ② 近隣市との連携による事業等について ③ 国、都等の補助金等の活用について</p>
<p>16. 二宮 由子 5月19日 10:05</p>	<p>1</p>	<p>安全・安心のまちづくりについて</p>	<p>① 東大和市交通安全計画(平成28年度～平成32年度)について ア 従来の施策を踏まえ新たに盛り込まれた施策は イ 通学路及び生活道路の安全確保は ウ 歩道や路側帯の拡幅及びカラー化の推進は エ 今後の課題は ② ゾーン30について ア 整備目的及び効果は イ 整備基準及び状況は ウ 一般的な速度規制との違いは エ 市民への周知は オ 今後の課題は</p>

(二宮 由子)			<p>③ 自転車ナビマークについて ア 設置目的及び効果は イ 設置基準及び状況は ウ 市民への周知は エ 今後の課題は</p> <p>④ コミュニティタクシーについて ア 運行に向けての取り組み及び進捗状況は イ 今後の課題は</p>
17. 森田 真一 5月19日 10:50	1	障害者の福祉施策について	① 「第4次東大和市障害者計画・第5期東大和市障害福祉計画」策定のためのアンケート調査結果が発表されました。調査からわかった課題や市の考えについて伺います。
	2	高齢者の医療・介護の負担について	① 「第7期介護保険事業計画」準備調査結果が発表されました。調査からわかった課題や市の考えについて伺います。
	3	国民健康保険事業の広域化について	① 平成30年度からの国民健康保険事業の広域化の計画の準備状況や課題について伺います。
	4	嘱託員・臨時職員の任用について	① 地方公務員法が5月に改正されました。今後の嘱託員・臨時職員の待遇にどのような影響があるのか課題や市の考えについて伺います。
	5	市営自転車等駐車場の使用について	① 市営自転車等駐車場の有料化がこの秋から計画されています。実施までの準備状況や、利用者への告知、また利用条件等について課題や市の考えを伺います。
18. 中間 建二 5月19日 11:02	1	被災者支援システムの導入について	① 東京都方式のシステム導入に向けて、どこまで準備が進んでいるのか。
	2	ふるさと納税制度の現状と新たな取り組みについて	<p>① ふるさと納税制度による歳入増と歳入減の状況はどのようなものか。</p> <p>② 歳入増を図るために、どのような取り組みを行っていくのか。 ア 現状の考えについて イ 東大和市からの転出者へのアプローチについて</p> <p>③ 戦災建造物「旧日立航空機株式会社変電所」を保存するための寄付について、どのような取り組みを行っていくのか。 ア 現状の考えについて イ 「平和市民のつどい」に寄付者を招待し、顕彰等を行う考えはないか。 ウ 寄付者に対して、例えば「平和の使者」「平和アンバサダー」等の称号を授与するような工夫ができないか。</p>
	3	要介護者の施設入所に関する分かりやすい情報提供のあり方について	<p>① 在宅サービスを利用する場合と施設への入所を希望する場合に手続きにどのような違いがあるのか。</p> <p>② 施設への入所手続きを行う際に、自己負担金の提示や契約はどのような手順となっているのか。</p> <p>③ 自己負担金の目安を分かりやすく情報提供することについて、どのような工夫を行っていくのか。</p>

(中間 建二)	4	東京街道団地建て替え計画における運動広場の整備について	<ul style="list-style-type: none"> ① 運動広場が整備された場合、近隣住民の生活にどのような影響を与えることが想定されるのか。 ② 運動広場を人工芝で整備することについて、東京都との協議を行うべきではないか。
<p>19. 荒幡 伸一 5月19日 11:20</p>	1	肝炎の重症化予防対策について	<ul style="list-style-type: none"> ① 最新の肝炎ウイルス検査の受診件数及び啓発の取り組みについて ② 肝炎ウイルス陽性者の受診勧奨をどのように行っているか、また、これまでの市の検査で陽性となった方の累計者数と医療機関の受診状況について ③ 過去の検査で陽性にも関わらず、これまで治療を受けていない方にも改めて治療の必要性や新しい治療法があることをお知らせすることが重要だと思うが、市の見解を伺う。 ④ 糖尿病重症化予防対策同様、C型肝炎ウイルス陽性者に対しても、レセプトデータの活用が有効だと思うが、市の見解を伺う。
	2	武蔵大和駅及び周辺の安全対策について	<ul style="list-style-type: none"> ① 雨天時、階段通行中に滑って危険である等の声がある、駅の安全対策に関する問題点と課題について ② 駅前の志木街道の信号間を横断する方が多く危険である等の声がある。駅周辺の安全対策に関する問題点と課題について ③ 関係機関との調整はできないか。
	3	地域資源の活用とまちの魅力創出について	<ul style="list-style-type: none"> ① ニツ池の水質浄化と生態系の保全・回復のためにも、かいぼりの実施等について ② 空堀川が整備され、市民の憩いの場となっています。管理用通路または周辺へのベンチや遊具、トイレの設置について ③ 街路樹や公園等の木や花の名前がわかるような立て札や名札の設置について
	4	下水道事業のPRについて	<ul style="list-style-type: none"> ① マンホール蓋には各自治体によって様々なデザインがあります。観光名所や名物、ご当地キャラクターをあしらい、その土地の文化や歴史などを伝えています。下水道事業をPRする一環として東大和市独自のマンホールカードを作成することに関する問題点と課題について